

教育目標：『豊かな心と創造力にあふれ、たくましく実践する生徒』



令和8年度 片貝中学校だより

第3号 (令和8年6月22日発行)

☎ 0258-84-2030

<https://www.city.ojiya.niigata.jp/katachu/>



「いじめ」について考える～第1回いじめ見逃しゼロスクール集会～



いじめ見逃しゼロスクール集会の様子

6月4日(木)に第1回いじめ見逃しゼロスクール集会が開かれました。集会では、「クラスの人からにらまれた」「すれ違いにあいさつしたのに無視された」等具体的な事例を基にして縦割り班での話合いで考えることができました。3年生が中心になり「いじめ」について「いじめの定義」から、どうしたら「いじめを止められるか」を話し合うことができました。

以下は「いじめ」について県教育庁より出された保護者向け文章より抜粋したものです。

法律では、次のように定義されています。

- ・学校内・学校外、同じ学校・違う学校にかかわらず、何らかの関係がある他の子どもからの
- ・暴力、物隠し、おどしや悪口、無視、からかいなどの行為によって
- ・行為をされた子どもの心や体が傷ついたり、苦しんだりすること
- ・インターネット上で行われたものも含む

「いじめ」の捉えは今と昔では違ってきています。以前は「自分より弱いものに対して」や、「一方的に」、「継続的に」、「深刻な」などが含まれていましたが、現在は削除されています。代わりに重視しているのは「**本人の被害感**」です。「ひやかし」や「いじり」のつもりであつても、相手が嫌な気持ちになれば、それは「いじめ」です。たとえ、傷付ける意図がなくても、相手がつらい気持ちになった場合、学校は「いじめの可能性がある」として対応します。その対応は、一律ではなく、状況に応じて違います。そのため、学校と保護者の協力が必要であることをご理解ください。(新しく制定された「新潟県いじめ等の対策に関する条例」を知っていますかより)

学校では、集団生活を送るなかで、人間関係による様々な問題が発生します。それは、多感な子どもたちが狭い空間の中で1日中生活しているのですから成長の過程であたりまえのことかもしれません。子どもたち同士での強い言動に出会うこともあります。発した本人には悪気がなくても、言動にふれた周りの子どもたちの受け止めは様々です。ただし、された人が嫌な気持ちになれば法律で定義されているように「いじめ」となります。学校では、いじめの問題にならないように、お互いのよさを認め合えるような温かい人間関係づくりに尽力しています。（詳しくはホームページにある片貝中学校いじめ防止基本方針をご覧ください。）

いじめ見逃しゼロスクール集会では生徒会長から「いじめは、相手が嫌だと思ったら、いじめになってしまいます。自分ではなく、相手がどう思うか、が大事です。これからは、相手の立場に立って考えること、相手の立場を想像することを大切にして、学校生活を送っていきましょう。」と話があり、参加者全員が真剣に聴いていました。最後に感想を述べた生徒から「相手のことを考えた言動を心掛けたい」や「いじめにあっていてる人がいたら声をかけたい」といった言葉があり温かい雰囲気 of 集会となりました。11月に第2回いじめ見逃しゼロスクール集会が開かれます。これからも人権感覚を高め、いじめを見逃さないために生徒会を中心として様々な活動を継続していきます。

保護者の皆様、何か様子がおかしいなと思ったらいつでも御連絡ください。これからも御協力よろしくお願いいたします。



3年生がリードする縦割り班での話合い

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 地区大会が行われました ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

6月に入り中越地区大会が各競技種目の日程で開催日を分散して行われました。土日の地域展開クラブが本格実施となった中での初めての地区大会でした。片貝中学校からは卓球部の8人が男女個人戦に出場しました。2日（火）には、地区大会の激励会が行われました。卓球部の生徒、そして陸上、水泳、バレー、バドミントンのクラブチームに所属し大会に出場する生徒が決意を力強く述べました。また、全校生徒で互いの健闘を祈り、応援を行いました。

今年度から部活動は、月水金の3日間 16時半までとなりました。土日に活動したかったり、平日にもっと活動したかったりと考えている生徒は、小千谷市の地域展開クラブやクラブチームへ参加することとなります。また、水泳、ダンス、バレエなど学校の部活動にないものに参加する生徒も増えてきています。放課後の時間を有効活用し、体を動かし、文化的なものを含めて技能を高めたりと興味あるものに打ち込んでほしいと思います。多様化の時代に自分の取り組みたいことを探し、選択する力を身に付けることも大切です。地域展開クラブやクラブチームの情報は適宜掲示していきます。



選手たちに激励応援をする様子



17日に片貝中横断幕「常勝・常笑・常翔」が市民体育館に掲げられました。2年生 選手は南ブロック11位で県大会代表決定戦に進みましたが1回戦惜敗でした。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 片貝にあいさつの輪を広げよう ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

6月2日（火）から5日（金）の4日間、保小中連携事業の一環として『あいさつキャンペーン』を行いました。キャンペーンに向けて5月21日（木）には、応援団の生徒が小学校を訪問し、挨拶の意義について話したり、よい挨拶の例を示したりしました。生徒たちは片貝小学校前や中学校玄関前に立ち、登校してくる小学生や中学校の仲間に、「おはよう」と声をかけていました。キャンペーン期間中は元気な挨拶の音が響く爽やかな光景が広がっていました。生徒たちは、声をかけた小学生や仲間の笑顔を見て、あいさつの大切さを改めて実感していたようです。保小中連携事業のキャッチコピーは『あいさつでつながる子どもを育てましょう』です。あいさつの輪を学校だけに止めることなく、地域にも広げてほしいと思っています。なお、あいさつキャンペーンは9月末にも行う予定です。



さわやかな青空のもとあいさつが響きました

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 健康な生活を!!ステップアップ週間 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

小千谷市では「中学生は夜10時からメディアを使用しない」と「平日のメディア接触時間は2時間まで」を統一のルールとしています。また、片貝中PTAも小千谷市のルールを推奨するとともにメディアに関する「1家庭1取組」に取り組んでいます。保小中連携したステップアップ週間が19日（金）から25日（木）まで行われています。「1家庭1取組」と就寝時間、起床時間の3項目について目標を立てて記録し、健康な生活について考える機会とします。ぜひこの機会に御家庭で話し合ってみてください。詳しくは6月10日発行の学校保健だよりを御覧ください。



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 第1回定期テストを終えて ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

5月28日（木）・29日（金）の2日間、『第1回定期テスト』を行いました。1年生にとっては、入学して初めて経験する定期テストでもありました。各学年とも、テスト数週間前から学習計画を立て、テストに向けた学習を進めていました。定期テストは年3回です（この他に夏季休業明けに「夏休み課題テスト」があります）。

学力を高めるためには各種テストを通して学習内容の定着の状況を確認したり、計画的に学習を進めたりすることが大切です。また、なぜ勉強するのかを考えることで学習意欲が高まります。1年生は「何のために勉強するのか」について学活で考えました。授業では、それぞれの教科についてグループ活動を通して考えたことを発表しました。



なぜ勉強するのか考える1年生の学活

「数学は買い物で役立つ」「社会は世界を、昔を知れる」「美術は色や絵で心や気持ちを伝えられる」「保健体育は健康に過ごせる」等多くの意見が出されていました。各教科の大切さを改めて確認し、意欲的に勉強してほしいと思いました。デジタル学習基盤を活用しながら今年度県の学校教育の重点にも取り上げられた「家庭学習の充実」を目指しています。日々の「常翔タイム」では、家庭学習の計画を立て、余った時間は少しだけ家庭学習をはじめています。また、学校では、家庭学習の内容や計画についても助言しています。そして生徒に

は平日は1時間以上、休日は2時間以上家庭学習に取り組むように話しています。第1回定期テストを終えて、結果に満足がいく生徒もそうでない生徒も次こそはとやる気に満ちています。家庭学習を充実させて学力を高めるために、ご家庭での励ましの声のかけや内容の確認などのご支援をお願いいたします。



10分を無駄にしない!! 常翔タイムの様子

どこにいても、いつまでも応援を ～東京片貝会～

6月21日(日)に東京都内で東京片貝会総会が行われました。総会の中で東京片貝会の皆様から多額の図書券をいただきました。GIGAスクール構想により生徒1人1台の端末と高速ネットワークが整備されましたが、紙の本に親しみながら好きな本をじっくりと読む経験も大切なことです。片貝中学校では毎朝、登校後に朝読書の時間を設けています。自分で本を用意することもできますし、図書館から本を借りることもできます。今回いただいた図書券を活用し、図書館の充実に役立たせていただきます。

そして総会の中では、多くの方から母校への愛着とともに暖かい励ましのお言葉をたくさんいただきました。10月9日(金)には、東京片貝会講演会を行います。全校生徒へ片貝から離れた地で御活躍されている先輩からの思いを伝えていただき、母校への誇りを胸に未来を切り開いていく励みになればと願っています。

令和8年度7月の予定



1日(水)	3年生上級学校訪問	13日(月)	月のふりかえり
2日(木)	1年生高齢者疑似体験・車いす体験 PTA運営委員会	14日(火)	実践委員会
3日(金)	3年生確認テスト	15日(水)	3年生租税教室
6日(月)	ふれあい交流会 学校預り金引落日	18日(土)	中越地区吹奏楽コンクール ～19日(日)
7日(火)	3年生高校説明会	21日(火)	個別面談 ～24日(金)
9日(木)	3年生被爆体験伝承講話	27日(月)	終業式 ※給食なし 結団式
		28日(火)	夏季休業 ～8月26日(水)

御家庭へのお願い・お知らせ

- 7月21日(火)から24日(金)までの4日間、1学期個別面談を行います。詳細につきましては案内文書を御家庭にお届けいたしましたので確認をお願いいたします。御多用とは存じますがよろしくお願いいたします。
- 気温の高い日が多くなり、熱中症の懸念が高まる時期を迎えています。学校では、熱中症の防止に十分配慮しながら教育活動を進めてまいります。御家庭からは、生徒の水分補給のため水筒の持参や日傘や防止の着用、タオルや着替えの準備をしていただき健康面にお気遣いいただくようお願いいたします。
- 熱中症を含む体調不良の場合は、連絡をさせていただきますのでお迎えをお願いいたします。生徒を一人で返すことはいたしませんのでご理解ください。